

マンスフィールド日本語研修生による知事表敬訪問について

- 1 日 時 平成30年7月10日(火) 14:00～
〔研修開始にあたり表敬訪問〕
- 2 場 所 知事室
- 3 表 敬 者 マンスフィールド日本語研修生(米国連邦政府職員) 9名
- 4 研修期間 平成30年7月7日(土)～8月23日(木)〔7週間〕
- 5 経 緯 平成12年4月に知事が米国を訪問した際、モーリーン・アンド・マイク・マンスフィールド財団(当時の名称:マンスフィールド太平洋問題研究所)との間で、米国連邦政府職員の日本語・日本文化研修派遣・受入について合意書が取り交わされた。
これを受け、平成12年度から毎年、同財団の研修生である米国連邦政府職員が来県し、石川県日本語・日本文化研修センターにおいて「石川ジャパニーズ・スタディーズ・プログラム」を受講している。
平成12年度=6名、平成13年度=8名、平成14年度=7名
平成15年度=5名、平成16年度=7名、平成17年度=5名
平成18年度=4名、平成19年度=5名、平成20年度=6名
平成21年度=5名、平成22年度=5名、平成23年度=5名
平成24年度=4名、平成25年度=10名、平成26年度=10名
平成27年度=10名、平成28年度=8名、平成29年度=10名
計120名

(参考)「石川ジャパニーズ・スタディーズ・プログラム」について

日本語を学ぶ諸外国の大学生・社会人グループ等を対象に、県内でホームステイをしながら、日本語と日本文化を研修・体験させるプログラム。

平成29年度までの参加者は26ヶ国・地域 87大学・グループ 5,492名